

966K 972K

ホイールローダ



特定特殊自動車排出ガス2011年基準適合車
国土交通省指定低騒音型建設機械[966K]

	966K	972K
運転質量	24,200kg	26,350kg
バケット容量	4.2m ³	4.8m ³
エンジン定格出力	190kW(258PS)	203kW(276PS)



クリーンで経済的。 最上のパフォーマンスを驚くほど簡単に。

先進の操作システム、E&Hレバーステアリングを搭載。
お客様の想像を超える卓越したパフォーマンスを、是非お確かめください。

85年以上の歴史と実績に磨かれたマルチインターナショナル企業 Caterpillar®から、
お客様の生産性・利益向上に貢献する、最新のマシンをお届けします。
Cat® 966K/972K ホイールローダ
世界で最も厳しい排出ガス規制「オフロード法 2011年基準*」をクリアする優れた環境性能や
操作の概念を覆し、生産性を改善する新開発E&Hレバーステアリング、
オペレータのために全てが進化した、最新のワイド&デラックスキャブなど、
あらゆる機能・装備が、ひとつ上の作業効率を目指して、
お客様に新たな価値と成果をもたらします。

966K/972K

ホイールローダ

*オフロード法2011年基準:特定特殊自動車排出ガス2011年基準
(平成22年特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律施行規則等一部改正)



966K



特定特殊自動車排出ガス
2011年基準適合車



国土交通省指定
低騒音型建設機械
[966K]



972K

地球にやさしい環境性能と低燃費、 これからの現場にふさわしい 多彩なクリーン&エコシステム。



オフロード法2011年基準をクリア。

定評のACERT™テクノロジーに

独自のアフタートリートメント技術を採用し、

より高い環境性能を追求しました。

さらに、フュエルマネジメントシステムを

はじめとする各省エネシステムの搭載により、

燃料消費量の低減を図っています。

環境性能と燃費効率を追求した高出力 Cat® C9.3ディーゼルエンジン

クリーンな排出ガスと燃料消費量低減を両立したCat C9.3ディーゼルエンジン。定評の電子制御テクノロジーに加え、NRS (NOx Reduction System) や、最新のアフタートリートメント技術の導入により高い環境性能を実現しました。



特定特殊自動車排出ガス
2011年基準適合車

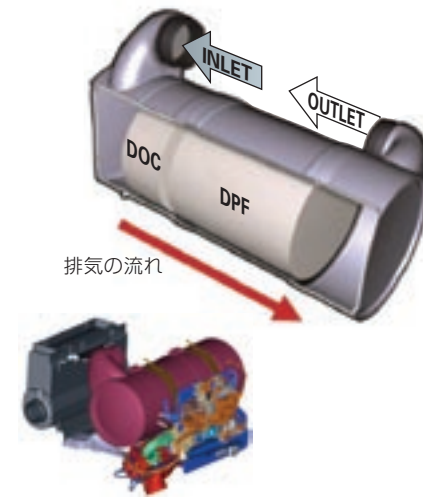
高い排出ガス浄化能力を発揮するアフタートリートメント技術 「Catクリーンエミッションモジュール」

DOC/DPFの二重構造により、段階的に排出ガスをクリーンにするCatクリーンエミッションモジュールを搭載。高い浄化作用で有害な排出ガス成分を効率よく無害化します。

DOC：ディーゼル酸化触媒
DPF：ディーゼルパーティキュレートフィルタ

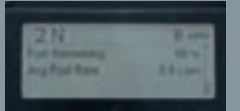
DPF再生システム

DPFで捕捉し、堆積したすすを酸化・除去するDPF再生システムを採用。再生処理は自動で行われますが、必要に応じてキャブ内のスイッチで手動により再生させることもできます。



燃費低減に貢献する 最新のエコノミーシステム

燃費効率の向上を担う様々な電子制御システムが、より経済的な作業をアシストします。また、液晶モニタに瞬時燃費や残存稼働時間などを表示可能。省エネ運転の状況や給油タイミングのチェックに活用いただけます。



フュエルマネジメントシステム (FMS)

システムをONにすると自動的にエンジントルクとスピードを絞って燃料消費量を低減。ルーズ積込み作業などで特に有効です。ON/OFFの切替えはキャブ内のディスプレイで行えます。

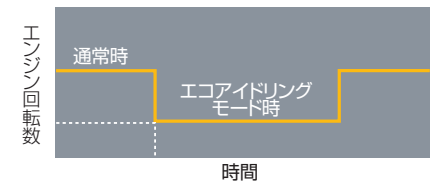
燃料消費量 約**3~10%低減**※
(vs システムOFF比) ※作業状況により効果は異なります。

オートアイドルストップ機能

一定時間アイドルリング状態が続くと自動的にエンジンを停止させ、燃費・CO₂排出量を低減します。エンジン停止までの時間や機能のON/OFFは、モニタ上で容易に設定できます。

エコアイドルリングモード

ダンプ待ちなど長時間のアイドルリング時(車両待機状態)に、エンジン回転を自動で下げるエコアイドルリングモードを搭載。アイドルリング時の燃料消費を低減すると同時に騒音も抑えます。パーキングブレーキの解除などにより自動で通常の回転数まで復帰します。



排気ガス成分NOxを大幅に低減 NOxリダクションシステム

エンジンからの排気の一部を温度を低下させて給気側へ戻し、燃焼温度を低下させる事で、NOxの発生量を低減するNOxリダクションシステムを搭載しています。

既存の価値観を超えた新操作システム。
直感的に、自在に、
あらゆる作業を軽く素早く。

乗った瞬間にわかるその卓越性。 今までにないスムーズな操作感覚を実現した 新開発E&Hレバーステアリングシステム

最小限の労力で車両を自在にコントロール。新開発のE&H(Electro-Hydraulic)レバーステアリングを採用。レバーの動きと車両の動きが完全にシンクロし、思いのまま車両を操ることが出来ます。



シフトアップ&ダウンスイッチ

前後進切替スイッチ
後進
前進

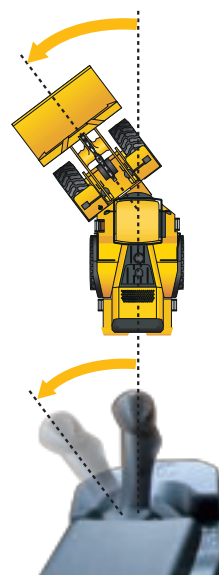
1本のレバーに操向に関する様々な機能を集約

▶レバーには前後進切替スイッチ、シフトアップ&ダウンスイッチを統合。ステアリングから手を離すことなく走行系の全ての操作が行えます。

▶レバーの切り角度=アーティキュレート角度。オペレータの直感にマッチし、狙ったところにスムーズに車両をコントロールできます。

▶スピードを感知してレバー操作力を最適に保つフォースフィードバックシステムにより、走行状況に応じた最適なレバー操作力が得られます。

▶ソフトストップ機能によりステアリングシリンダストロークエンドのショックを低減します。



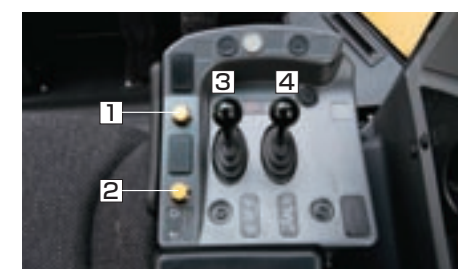
乗降時の安全を確保

レバーコンソールの跳ね上げと連動したステアリングレバーロックシステム。乗降時等の不意のレバーへの接触による誤操作を防止します。



作業に差がつく先進の作業機操作性 E&H コントロール

指先だけの軽い操作で、ムダ無く緻密な作業機コントロールが行えます。キャブ内からのリフト・チルトキックアウトの設定や微操作モードなども選択可能です。



- ① シフトダウンスイッチ
- ② ホーンボタン
- ③ チルトコントロールレバー
- ④ リフトコントロールレバー

リフト/チルトポジション

リフトキックアウト位置(上下)、チルトキックアウト(角度)をキャブ内のスイッチで簡単に設定できます。また、新たにキックアウトを無効にする機能も加わり、オペレータの好みや、作業内容によりきめ細かな設定が可能になりました。

微操作モード

作業機の動き出しをゆるやかにできるモード。ダンプ掘り作業などに有効です。

ソフトストップ機能

作業機を急停止した時のショックを和らげ、荷こぼれを防止します。また、リフトキックアウト機能では、設定されたキックアウト位置で停止する際のショックを和らげます。また、バケットダンプ、ラックバック時のシリンダストロークエンドでのショックも低減。耐久性や乗り心地の向上に加え、作業時の騒音も低減されます。

クイックディテント機能

レバーをディテント位置に入れた際、レバーは自動的にセンタ位置に戻り、その間作業機はキックアウト位置まで動き続けます。操作の簡略化でよりスムーズな操作を可能にしました。

すっきりワイドな前方視界を実現 ステアリングレスフロントダッシュ

E&Hレバーステアリングの採用により、運転席正面からステアリングホイールとステアリングコラムがなくなり、広々とした前方作業視界を確保。ディスプレイパネルもオペレータから遮るものがなく、車両情報の確認や各種設定が容易に行えます。

キャブフロントガラスに曲面ガラスを採用

キャブフロントガラスにワイドな曲面ガラスを新たに採用。ピラーレスによる視界の向上はもちろん、キャブ前方の広い空間がゆとりの居住空間を提供します。



4ポストキャブ構造による可視領域の拡大

視界を遮る柱が少なく、オペレータからの水平方向の可視領域(角度)が約260度から315度に大幅拡大。安全性や作業効率の向上に寄与します。

新しいデザイン、確かな機能とパフォーマンスが、 ハイレベルな生産性をもたらします。



高出力・高トルク C9.3 ACERT™エンジン

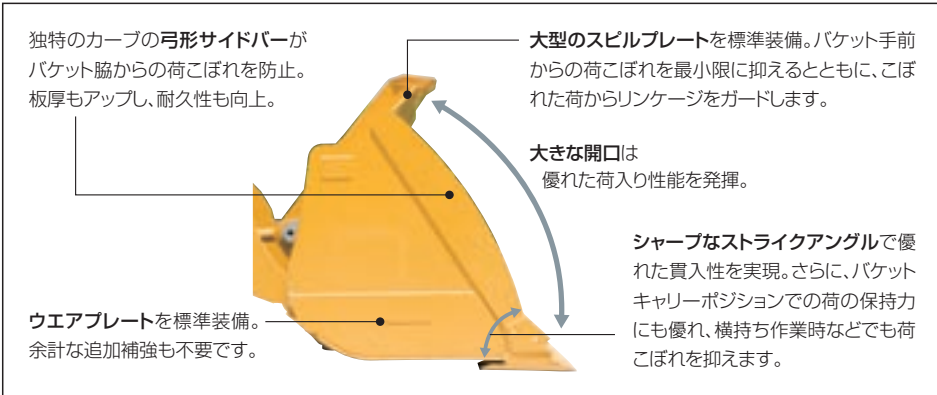
従来機比で最大トルク、トルクライズがアップし、
パワフルで粘りのある特性で優れた作業性能を
発揮します。



エンジン定格出力		最大トルク	
966K	972K	966K	972K
190kW	203kW	1,328N・m	1,350N・m
[258PS]	[276PS]		

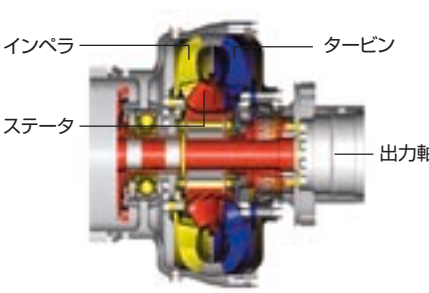
新しいデザインで作業性能がさらにアップ パフォーマンスシリーズバケット登場

大きな開口とサイドバーが特徴的な新開発のパフォーマンスシリーズバケットを標準装備。今までにない優れた荷入り性能を実現し、作業効率のアップに貢献します。



ロード&キャリーなどで優れた省燃費効果を発揮する フリーホイールステータトルクコンバータ(FWSTC)を標準装備

軽負荷・高回転域でトルクコンバータの抵抗を
下げ、パワー伝達を効率よくアシスト。走行距
離が長めの現場やロード&キャリーなどで、特
に優れた省燃費効果を発揮します。



バケットフィルファクタ(積込係数)

5~15%*アップ

*積込材料やその他条件により異なります。



電子制御フルオートマチックトランスミッション

ECPC（電子式トランスミッションクラッチ圧
制御システム）機能により、速度段やエンジン
回転数などの稼働状況に応じてトランスミッ
ション内のクラッチ圧を最適に制御。スムーズか
つ効率的な変速が可能で、乗り心地とクラッチ
などの耐久性アップに貢献します。2速から1
速へのダウンシフトは新たにトルク感知式を採
用し、よりスムーズでトルク切れのないシフト
チェンジを実現します。

システムONで燃費を低減 新型バリアブルシフトコントロールシステム (VSC)

シフトアップタイミング(パターン)を作業に応じ
て2段階に切替えが可能。VSCをON(エコノ
ミーモード)にすることで通常(VSC:OFF、アグレ
ッシブモード)より低い回転数でシフトアップし、
燃費を低減します。

快適な乗り心地をキープし荷こぼれも低減 オートライドコントロールシステム

走行時の車体揺れを減少させ、乗り心地をアッ
プ。オートモードでは時速約10km/h以上で自
動的に作動します。

かつてない快適さ、 最新の高機能装備をすべてのオペレータに。



ゆとりと機能性を高める 新型ROPS/FOPSキャブ

広々とした室内、ワイドな作業視界や様々な快適装備により機能的なオペレータ環境を実現。随所に配置したグラブハンドルやROPS/FOPS構造など、安全性への配慮も行き届いています。また、キャブマウントにはビスカスマウントを採用。より静かで振動の少ないオペレータ環境を提供します。



ROPS
FOPS

転倒時運転者保護構造
(Rollover Protective Structure)
落下物保護構造
(Falling Object Protective Structure)

ROPS/FOPSはISO(国際標準化機構)及びSAE(米国自動車技術協会)の規格によります。
FOPSは労働安全衛生法によるヘッドガードの機能も満たします。

低騒音パッケージを標準装備

外部騒音のみならず、オペレータ騒音も低減。国土交通省低騒音型機械にも指定。(966Kのみ)



- フロントヒンジドア

従来のリアヒンジドアに比べ、開口面が大きく乗降性に優れています。
- 昇降ラダー

傾斜角度が大きく、安全に昇り降りが行えます。

メータ、モニタリングシステムなどを集約した 新型ディスプレイ

キャブセンターダッシュには、各種メータ類とモニタリングシステムなどを一体化した新型ディスプレイを標準装備。ひと目でわかるアナログゲージや見やすいLED式警告灯を、中央には新たに大型液晶画面を配置。見やすい液晶画面を見ながら各種モードの設定や変更がボタンで容易に行えます。



- | | | |
|----------|-------------------|-----------|
| 1 タコメータ | 4 燃料計 | 7 各種警告灯 |
| 2 冷却水温度計 | 5 トランスミッションオイル温度計 | 8 モニタ用ボタン |
| 3 作動油温度計 | 6 大型液晶画面 | |

液晶画面で様々な表示、設定が可能

通常画面

メインメニュー画面

メンテナンス画面

ゆったり快適、疲労も軽減 シートヒータ付エアサスペンションシートを 標準装備

ランバーサポートがオペレータをしっかりサポート。たっぷりの座面とエアアクションが、快適な乗り心地を実現。さらにシートヒータを標準装備しています。



安全を確保する後方視界

リヤビューカメラ&モニタを標準装備

モニタには後退時に便利な水平／垂直／車両軌跡マーカを表示可能です。

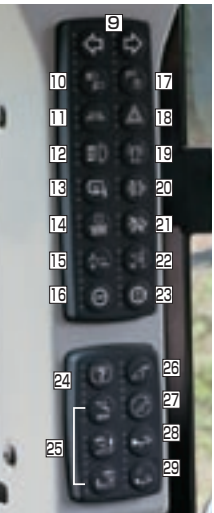


可倒式電動リモコンリヤビューミラー（熱線入り）を標準装備

氷結や結露を防ぎ、常にクリアな後方視界を確保します。また、ミラー角度調整が電動リモコン式でキャブ内から調整可能です。



さらに使いやすく、わかりやすくなった 新しいコントロールパネル



右フロントポストに、運転操作に関する各種スイッチを集中配置。わかりやすいアイコン付き大型スイッチを押しやすいラバーでカバー。スイッチ脇のLED表示によりON/OFFの確認も容易です。

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 9 ウィンカー | 20 DPF手動再生 |
| 10 ハイ／ロービーム切替え | 21 DPF再生中止 |
| 11 作業灯 | 22 リフトキックアウト |
| 12 追加作業灯* | 23 トランスミッションニュートライザー |
| 13 熱線ミラー | 24 ヘルプ |
| 14 ライトコントロール | 25 オートディグ* |
| 15 チルトキックアウト | 26 クイッククラブ* |
| 16 トランスミッション | 27 フロントアタッチメント選択* |
| 17 パーキング／ヘッドライト | 28 ペイロード再計量* |
| 18 ハザード | 29 ペイロードクリア* |
| 19 回転灯 | |
- *はオプション用です。

便利な快適装備、安心の機能

ブレッシャライザ機能付き
オートエアコンディショナ

CD、AUX端子、USBポート付き
AM/FMラジオ

E&H パーキングブレーキ&
油圧ロックスイッチ

MP3プレーヤージャック&
携帯電話ホルダ、ドリンクホルダ

サンバイザー

後進時に自動*で作動する
オートリアワイパ
*フロントワイパ作動時

信頼のクオリティと効率的なメンテナンスが 高性能を長く維持します。



電動チルトアップエンジンフード& クラムシェルフード

スイッチ操作でエンジンフード全体が大きくチルトアップ。エンジンルーム内にフルアクセスが可能です。また、フード後部が部分的に開閉できるクラムシェルフードを採用。ラジエータ周りへのアクセス性も良好です。



クラムシェルフード

キャブトップ全周を取り囲む 大型ハンドレール

車両に上がって作業をする時、特にフロントガラスの掃除時などにしっかり握れて、体を支えることができます。



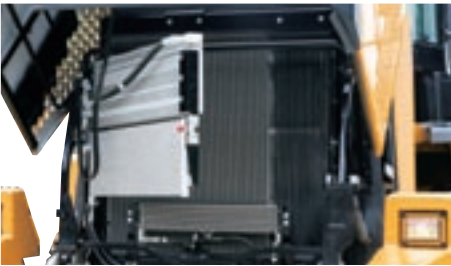
フロントガラスへ安全にアクセス フロントウインドアクセスステップ

フロントガラス清掃用のアクセスステップを新たに装備。フロントガラスへ安全にアクセスできます。



目詰まりしにくく清掃も容易な スイング開閉式オイルクーラ&コンデンサ

クラムシェルフードを開き、スイング開閉式のオイルクーラとエアコンコンデンサを開くことで、ラジエータコアに直接アクセスが可能です。また、ファンの風向きを逆転し、ラジエータに付着したゴミを吹き飛ばすオートリバーシングファンをオプションで用意しています。



油圧系統サービスセンタ

アクセス箇所を集中させて点検・サービスを効率化させる「サービスセンタ」設計。車両右側にはトランスミッションや作動油フィルタ、各プレッシャーポートなどに地上からアクセス可能な油圧系統サービスセンタを設置しました。



電気系統サービスセンタ



車両左側のステップ下には電気系統サービスセンタを設置。ディスコネクトスイッチとエンジンフードの電動開閉スイッチが配置されています。

電動燃料プライミングポンプ

フィルタ交換時や万一の燃料切れの際のエア抜きが容易に行えます。



エコロジードレン

エンジン、トランスミッション、アクスル、作動油の各油脂類交換時に液垂れなどを防ぐ、エコロジードレンを標準で装備。

信頼性と安全性を紡ぐ確かなディテール

ディレイエンジン シャットダウン

エンジンコンポーネントが高温の時はエンジンキーをオフにした後も、エンジンコンポーネントが十分に冷却してから自動でシャットダウンを行います。不要の場合はOFF設定も可能です。



新エアフィルタシステム

レインキャップと多層偏向板チューブにより約93%のゴミを事前に除去し、フィルタの目詰まりを防止します。また、2重構造フィルタがクリーンな空気を供給します。



黄色回転灯(可倒式)

キャブ後方に可倒式の黄色回転灯を標準装備。輸送時や高さ制限時でも工具なしで簡単に折りたためます。



LEDリアライト

ブレーキランプ、後部ウインカーは高輝度なLEDを採用。玉切れの心配がなく、逆光時でも視認性に優れます。



エンジン非常停止スイッチ

キャブステップ下にエンジン非常停止スイッチを装備。万一の際に車外からエンジンをストップさせることができます。

油脂類／フィルタ類の交換サイクル

500時間	エンジンオイル(GJ-4)の交換／エンジンオイルフィルタの交換／燃料フィルタの交換／作動油フィルタの交換／トランスミッションオイルフィルタの交換(初回)
1,000時間	トランスミッションオイルの交換 トランスミッションオイルフィルタの交換
2,000時間	ディファレンシャルおよびファイナルドライブオイルの交換
3,000時間	作動油の交換

フィルタ、オイル等の交換間隔は作業条件により異なります。

PL-Japan

プロダクトリンクジャパン

建機遠隔稼働
管理システム

プロダクトリンクジャパン・ベーシックとは、車両の各種情報（車両位置/稼働状況/始動警告）を無線通信で送信することにより、遠隔地で車両管理を可能とするシステムです。

オフィスでも、外出先でも。
機械情報をリアルタイムにチェック。

●車両情報はインターネット配信。
パソコンや携帯電話でいつでも閲覧できます。

※本システムは、地上波携帯電波の通信網を使用しているため、電波の届かない場所、電波の弱い所、通信のサービスエリア外ではご使用できません。詳しくはお近くの販売店にお問い合わせ下さい。

機械管理を効率化

複数台保有でも全車両の位置や稼働状況を一元管理。車両配備、出荷拠点や運送ルートが効率化できます。

稼働管理業務の効率化

稼働記録が正確にパソコンに残るため、日報などの稼働管理業務の手間を低減できます。

充実のお客様対応

車両情報をお客様と共有でき、よりきめ細かいご提案・情報提供ができます。



新車時の性能をいつまでも

お客様に代わり、プロのメカニックが各種点検整備など適切な維持管理をお手伝い。ニーズに応じて最適な機械管理をご提供いたします。

定期点検契約

月例の機械点検
+
定期自主検査
+
オイル分析(SOS)

メンテナンス契約

定期点検契約
+
オイル交換
+
フィルタ交換

主なオプション



E&H ホイールステアリング

作業機ジョイスティックレバー

ローディングフェンダ

- 自動傾斜式キャブアクセ斯拉ダー
- オートリバーシングファン
- 自動給脂システム

特殊仕様車

ロギング仕様

ホイールローダならではの機動性を生かして、ストックヤードでの集材、選別、積み込みなどの作業をスピーディーにこなします。

主な装備品

強化型チルトシリンダ
強化型フロントフレーム
増量カウンタウエイト
油圧3バルブ



※写真はオプション品を含みます。フロントアタッチメントは含まれません。

製鉄所内仕様

随所に施された耐熱装備により、過酷な製鉄所内でのノロ処理、スラグ処理で活躍します。安全装備も充実しています。

主な装備品

各油圧ホース&各ハーネス類の耐熱ガード
チルトシリンダガード
パワートレインガード
ヒッチ部ガード
強化型バケットピン
ラバーマウント&強化型ガラス
パーキングブレーキ解除スイッチ（キャブ外）
エンジン/非常停止スイッチ（キャブ外）
エンジン始動&トランスミッションコントロールバックアップ機能



※写真はオプション品を含みます。

装備品

●: 標準装備 ○: オプション -: 設定なし

	仕様内訳	966K	972K
作業装置&油圧システム	スタンダードリフトアレンジ	●	●
	ハイリフトアレンジ	○	○
	ショートリフトアレンジ	—	○
	油圧2バルブシステム	●	●
	油圧3バルブシステム	○	○
	クイックカブラ	○	○
パワートレイン	ライドコントロールシステム	●	●
	標準アクスル	○	○
	リミテッドスリップデフ(リア)	●	●
	リミテッドスリップデフ(フロント&リア)	○	○
	アクスルエコロジードレン	●	●
	アクスルシールガード	○	—
タイヤ&リム	アクスルオイルクーラ	○	○
	フリーホイールステータトルクコンバータ	●	●
	走行モード切替機能(VSC)	●	●
	集中制御ブレーキシステム(ABS)	●	●
	26.5 R25 ☆☆ ラジアルタイヤ L-3	○	○
	26.5 R25 ☆ ラジアルタイヤ L-3	●	●
キャブ	26.5 R25 ☆ ラジアルタイヤ L-4	○	○
	26.5 R25 ☆ ラジアルタイヤ L-5	○	○
	密閉加圧式ROPS/FOPSキャブ	●	●
	外気導入式フレッシュアライザ機能付オートエアコン	●	●
	シートヒータ付きエアサスペンションシート	●	●
	E&H レバーステアリングシステム	●	●
その他	E&H ホイールステアリングシステム	○	○
	セカンダリステアリングシステム	●	●
	E&H 作業機コントロールシステム	●	●
	標準作業機コントロールレバー	●	●
	ジョイスティック作業機コントロールレバー	○	○
	間欠式フロントワイパ	●	●
エンジン/ベース	自動(オート)リアワイパ	●	●
	AUX端子付CDプレーヤ&自動選局AM/FMラジオ	●	●
	ラバーマウントキャブガラス	○	○
	フロントウインドガード	○	○
	フロントウインドガード(ロギングアレンジ用)	○	—
	キャブ全面ガード	○	○
エッジ/バケット	リヤビューカメラ&モニター	●	●
	熱線入り電動リヤビューミラー	●	●
	活性炭エアコンフィルタ	○	○
	キャブフレクリーナ	○	○
	リアサンバイザー	○	○
	自動傾斜式キャブアクセ斯拉ダー	○	○
	キャブプロテクションパッケージ	○	○

	仕様内訳	966K	972K
電気系統	12V電源ソケット(3箇所)	●	●
	フロントライト&ウインカーライト一式(ハロゲン)	●	●
	リアライト&リアウインカーライト(LED)	●	●
	作業灯(ハロゲン; エンジンフードマウント 後2灯)	●	●
	作業灯(ハロゲン; キャブブルーフマウント 前2灯、後2灯)	●	●
	作業灯(HID キャブブルーフマウント 前2灯、後2灯)	○	○
メンテナンス	黄色回転灯(LED)	●	●
	バックアップアラーム	●	●
	ディスコネットスイッチ	●	●
	電子ホーン	●	●
	オートリバーシブルファン(バリアブルピッチファン)	○	○
	タービン式フレクリーナ	○	○
その他	タービン式フレクリーナ(メッシュスクリーン付)	○	○
	フロントウインドアクセスメット	●	●
	自動給脂	○	○
	急速エンジンオイル交換システム	○	○
	ロギング仕様	○	—
	製鉄所内仕様	—	○
エッジ/バケット	フューエルマネジメントシステム(FMS)	●	●
	オートディグ	○	○
	ベイロードコントロールシステム(PCS)	○	○
	ベイロードコントロールシステム プリント(PCs)	○	○
	マシンセキュリティシステム(MSS)	○	○
	寒冷地始動装置	○	○
	酷暑仕様クーリングパッケージ	○	○
	けん引ピン	●	●
	ローディングフェンダ	○	○
	プロダクトリンクジャパン	●	●
	工具一式	●	●
	ボルトオンカッティングエッジ	●	●
	ボルトオンカッティングエッジ(ハーフアロータイプ、コーナーガード付き)	○	○
	コーナーガード	○	○
	ボルトオンアダプタ 8本セット K90用	○	○
	ゼネラルディーティチップ K90 1本	○	○
	エクストラディーティチップ K90 1本	○	○
	セグメントエッジ 7枚セット	○	○
	カッティングエッジ用ウェアプレート(ロックバケットのみ)	○	○
	サイドバープロテクタ 2本セット(ロックバケットのみ)	○	○

バケットバリエーション

●: 標準装備 ○: 選択可能 -: 設定なし

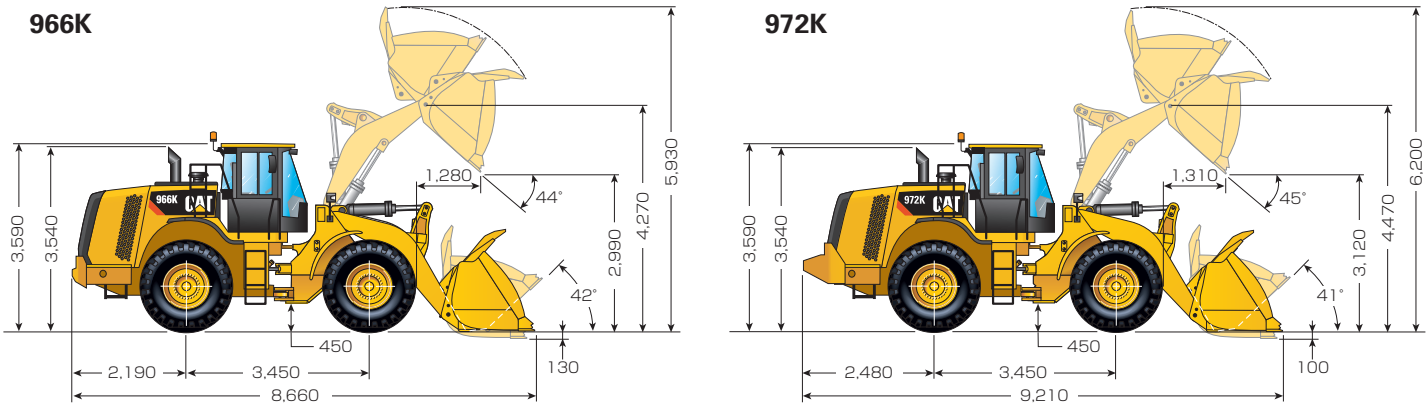
種類・仕様	パフォーマンスシリーズバケット																製鉄所内 仕様バケット
	ゼネラルパーパスバケット							マテリアルハンドリングバケット					ロックバケット				
容量 (m³)	3.8	4.0	4.2	4.4	4.6	4.8	5.0	4.2	4.6	4.8	5.0	5.2	3.2	3.6	3.8	3.8	
966K	○	○	○	—	○	—	—	●	○	○	—	—	○	—	—	—	
972K	—	—	—	○	○	○	○	—	○	●	○	○	○※	○	○	○	

バケット容量はすべてエッジまたはソース装着時の数値です。

※: ショートリフト用

966K/972K ホイールローダ

外形図（単位：mm）



主要諸元

		966K	972K
運 転 質 量	kg	24,200	26,350
バ ケ ッ ト 容 量	m³	4.2	4.8
常 用 荷 重	kg	7,250	7,350
最小旋回半径 (バケット外側、キャリーポジション)	mm	7,340	7,470
主 要 寸 法	全 長	8,660	9,210
	全 幅	2,970	3,220
	全 高 (キャブ上端まで)	3,590	3,590
	ホ イ ー ル ベ ー ス	3,450	3,450
	トレッド (前後輪とも)	2,230	2,230
エ ン ジ ン	最 低 地 上 高	450	450
	名 称	Cat C9.3 ディーゼルエンジン (認証型式: キャタピラー UDS-C9.3)	
	シリンダ数 - 内径 × 行程	4サイクル水冷直列直噴式 ターボチャージャ、アフタークーラ付	
	総 行 程 容 積	6-115mm × 149mm	
	定 格 出 力 / 回 転 数	190(258)/2,200(2,200)	203(276)/2,200(2,200)
トランスミッション	形 式	電子制御フルオートマチック プラネタリ式パワーシフト	
	速 度	前進4段、後進4段	
	最 高 速 度	34/38	35/40
	トルクコンバータ形式	3要素1段2相	
	タ イ ヤ サ イ ズ	26.5R25 L-3ラジアルタイヤ	
ブレーキ	サービブレーキ形式	全油圧式密閉湿式多板ディスク	
	駐 車 ブ レ ー キ 形 式	推進軸制動内部拡張式	
	形 式	フレーム屈折式 パワーステアリング	
	操 向 角 度	左右37°	
	燃 料 タ ン ク (軽 油)	410	
容量	冷 却 水	65	
	エ ン ジ ン オ イ ル パ ン	31	

単位は国際単位系によるSI単位です。() 内の数値は旧表示を併記したものです。

キャタピラー・ジャパン株式会社

本社 (代表) 東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 〒158-8530 TEL.03-5717-1121
(カタログお問い合わせ先) TEL.03-5717-2588
(HPアドレス) <http://japan.cat.com/>

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教育機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

CATERPILLAR, Caterpillar, CAT, Cat及びACERTはCaterpillar Inc.の登録商標です。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。

掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。

仕様は予告なく変更することがあります。

この印刷物には、環境にやさしい植物油インク、FSCミックス認証用紙 (FSC® C023704)、水なし印刷を使用しています。

本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

2043C4-02(0713)

